

上天草市松島展望休憩所指定管理者 平成30年度 管理運営評価票

所管部課：経済振興部観光おもてなし課

I 施設の管理概要

指定管理者名	三勢・ひとづくりくまもとネット・祐和會共同体	
指定期間	平成29年4月1日から令和2年3月31日	
施設概要	設置目的	上天草市民及び天草地域を訪れる観光客に対し観光情報と休憩の場を提供し、観光産業の振興に資することを目的とする。
	施設区分	小規模定型施設
指定管理料	4,742,590 円	

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
来館者数（延べ人数）	18,346	16,047	目標達成率 87.5%
事故・怪我の発生数	0 件	0 件	
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>実績が目標に対し 87.5%となり目標達成に至らなかった。</p> <p>入館者数の増加を図るために、恵まれた立地条件と周辺の環境を活かし、指定管理者独自で無料のラジオやテレビ出演等、メディアによる周知やSNSを活用した効果的なPR等を行うことで、更なる利用促進に努める必要がある。</p>			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内 容
清 掃	開館日	床面・窓ガラス・トイレ等日常の清掃、整理整頓
保守・点検	月2回（毎月1日・15日）	浄化槽管理・点検（保清衛生委託）
	年1回（7月4日）	浄化槽清掃
	年1回（12月25日）	浄化槽法廷検査
	9月15日	消防設備保守点検（三勢）
	5月12日・11月3日	空調設備保守点検（三勢）
	3月27日	建築設備保守点検（三勢一級建築士事務所）
	1月29日	貯水槽・清掃作業（堀甲製作所）
保安・警備	閉館時	夜間等、保安・警備（キューネット）
施設維持管理	開館日	日常の保守管理
その他	開館日	駐車場管理、管理清掃と違法駐車監視
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>協定書、仕様書に基づき、概ね適正に管理していることが認められる。</p>		

② 運営事業実績

[主な事業・イベント]

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
ビジター周辺の植物	4月1日～末日	1 1 8 4人	月間の入館者数に準ずる
天草ジオパーク	5月1日～末日	1 6 5 8人	月間の入館者数に準ずる
	11月1日～末日	2 2 3 2人	
	1月1日～末日	6 9 2人	
	3月1日～末日	1 1 7 7人	
ウミホテルの世界展	5月1日～末日	1 6 5 8人	月間の入館者数に準ずる
	6月1日～末日	1 3 3 8人	
	12月1日～末日	8 8 9人	
ハクセンシオマネキの生態展	5月1日～末日	1 6 5 8人	月間の入館者数に準ずる
	6月1日～末日	1 3 3 8人	
	8月1日～末日	1 1 9 6人	
	12月1日～末日	8 8 9人	
白嶽湿地の昆虫展	7月1日～末日	1 1 9 8人	月間の入館者数に準ずる
	8月1日～末日	1 1 9 6人	
	9月1日～末日	1 6 0 6人	
9月の植物展	9月1日～末日	1 6 0 6人	月間の入館者数に準ずる
どんぐり展示	10月1日～末日	1 9 5 8人	月間の入館者数に準ずる
押し花	1月1日～末日	6 9 2人	月間の入館者数に準ずる
	3月1日～末日	1 1 7 7人	
菜の花絵手紙展	3月1日～末日	1 1 7 7人	月間の入館者数に準ずる
上天草市立今津小学校3年生	5月13日	25人	館内での学習及び干潟生物の観察会
東海大農学部	5月26日	80人	館内の資料説明
九州産交ホールディングス	6月7日	38人	館内の資料説明
1本の木財団	7月15日	50人	館内での学習及び干潟生物の観察会
日置市教育委員会	8月9日	80人	館内での学習及び干潟生物の観察会
上天草市立龍ヶ岳小学校1・2年生	9月21日	40人	館内での学習及び干潟生物の観察会
宇城市立海東小学校	10月18日	20人	館内での学習及びクラフト活動
上天草市立登立小学校	10月26日	30人	館内での学習及び干潟生物の観察会
天草青年の家事業「秋の祭典」	10月14日	300人	ビジターセンター紹介、クラフト活動
キルト教室	4月7日	4人	協力団体「オレンジキルト」
	5月12日	5人	
	6月9日	4人	
	7月7日	4人	
	11月3日	4人	

	12月8日	5人	
	1月12日	7人	
	3月2日	6人	
親子で楽しむ♪天草体験	7月28日	24人	共催：熊本大学合津マリンステーション 後援：上天草市
ハクセンシオマネキの観察会	8月11日	18人	
	8月25日	11人	
ウミホテルの観察会	8月18日	55人	
春風にのってひな歩き in 天草	2月1日～3月31日	2096人	主催：実行委員会

【点検・調査結果及び評価】

自主的な事業について、県内はもとより全国各地からの参加があったことで評価ができる。事業の実施やSNSを通じて魅力を発信することにより更なる誘客促進が必要である。

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
		開館日数	312日	236日
松島展望休憩所	利用可能日数	312日	236日	132.2%
	利用日数	312日	236日	132.2%
	利用率	100%	100%	100%
	入館者数	16,047人	18,346人	87.5%

【点検・調査結果及び評価】

昨年より入館者数が△2,299人減少した。昨年度より開館日が多いものの入館者数が減少しているため、隣接するビジターセンターと連携したキャンペーン等の実施などにより多くの入館者が見込まれる事業の取り組みが必要である。

※施設入場料や使用料等を徴収しない等のため入場（利用）者数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

4 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額（円）
指定管理料	指定管理料	4,742,590
自主事業収入	売店販売収入 自主事業収入	4,814,542
雑収入		9
合 計		9,557,141
	収入未済額	
	うち利用料金収入分	4,814,542

② 支出		
項目	内 訳	金額（円）
人件費	給料 等	3,776,900
施設管理費	修繕費、業務委託費、保険料 等	1,810,650
事務費	消耗品、通信費、事務用品費 等	501,893
事業費	広告費	3,416,336
一般管理費	水道光熱費	290,691
合 計		9,796,470

【点検・調査結果及び評価】

△282,839 円の赤字となった。レストランと売店の売り上げを伸ばすため、食事やお土産の購入に誘導できるような動線の確保や魅力的な飲食商品の見直し等の工夫が必要である。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	平成30年4月1日～平成31年3月31日											
	調査方法	質問用紙による調査											
	調査対象者数	平成30年度来館者（有効回答者：107人（人・団体））											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よい		普通		あまりよくない		悪い		わからない	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	清掃状況	47	44	53	50	6	6	1	1	0	0	0	0
	展示物	46	43	49	46	12	11	0	0	0	0	0	0
	職員の対応	51	48	52	49	3	3	1	1	0	0	0	0
	今後の利用	利用したい		93	93	利用したくない		2	2	どちらでもない		5	5
	2回以上の来訪者へ前回に比べどう感じたか	良くなった		12	48	悪くなった		0	0	変わらない		13	52

<p>利用者からの意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○めずらしい石が見られた。 ○ほっとする場所。 ○展示会場がリニューアルしたら、また伺いたい。 ○無料で良かった。 ○ごちゃごちゃしてなくて見やすかった。 ○図書館代わりに調べに行きたい。 ○人と海の生活状態が理解できました。 ○面白く勉強できた。 ○眺めも良好。 ○展示物が増えたし、深められた。周辺の見晴らしも良くなった ○こんな景色なかなかないよ。 ○孫を連れて、また来たいです。 ○ゆっくり見られて良かった。 ○気持ちが良い施設。ゆっくり出来て良かった。 ○他の人にも紹介したい。 ○自由に見られる。 ○全体的な展示がしてある（天草に関する分野で） ○くつろげる。 ○石、化石の種類が多くてびっくりしました。 ●道路に大きな看板で分かりやすくして下さい。 ●展望所からの景色の写真などを入口に案内すると分かりやすいと思います。 ●静かな音楽でも流れていれば、居心地がいいかも。 ●展示物を触らせてほしい。 ●オブジェか何かが丘にあれば、若い人も多くなるのでは。 ●存在に気付かなかった。案内が少ないと思う。
<p>【調査結果及び評価】</p> <p>回答内容のほとんどがビジターセンターに対するものであることから、アンケートの取り方を工夫する必要があり、また、常にリピーターの確保を目的とした施設運営に取り組む必要がある。</p>	

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
<p>屋外駐車場から表示がないため、施設の存在が分かりづらい。</p>	<p>のぼりを休憩所までの動線上に設置し、分かりやすくした。</p>
<p>駐車場から休憩所までの階段の手すりと遊歩道の手すりが劣化し危険である。</p>	<p>管轄課に報告し、可能な限り早急の対応を求めているところである。駐車場から休憩所までの手すりについては、令和元年5月に修繕が行われている。</p>
<p>国道から見える看板が色褪せていて分かりづらい。</p>	<p>のぼりを設置し分かりやすくした。</p>

【調査結果及び評価】

改善を図るための対応策を講じている。施設の場所が分かりづらいとの意見を多くいただいている。国立公園内の施設であるため、景観等の制限があるものの、樹木の整備、施設案内看板の工夫が必要である。また、経年劣化により施設の老朽化が進んでいるため、市と指定管理者のリスク分担に応じて計画的な修繕を行い、更なるサービスの向上と利用促進を図ることが必要である。

7 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指 摘 事 項	改 善 内 容
施設運営における支出の削減	職員が研修を積んで、職員ができることを増やし、簡易な修繕や環境整備は職員によって積極的に行われた。
SNS等を活用した広報の充実	ホームページやフェイスブックなど、SNSの情報通信媒体を整理し、発信できる環境が整備された。また、事業等に関しては、新聞等の広報手段も活用し、来館者促進に取り組まれた。

【調査結果及び評価】

改善を図るための対応策を講じているが、赤字改善のために今後とも支出の削減に取り組み、また、新聞等の広報を活用した効果の検証を行いながらターゲット層の拡大が必要である。

8 その他

--